



かわぐち

こどもとしょかんだより

第3号
2023年
10月

川口市立図書館

としょかんにあたらし^{はい}く入った本を、しょうかい^{ほん}します。
ぜひ、よんでみてくださいね！

えほん



『まよなかの まじよ 魔女たち』

エイドリアン・アダムズ／作・絵
野口絵美／訳 徳間書店

くらいもりのおくふかくにすむまじよたち。あるばん、つきがそらにたかくのぼるころ、まじよたちのおまつりがはじまりました。コウモリのシチューをたべて、くらいそらへつぎつぎにとびたちます。どんなよるになるのでしょうか？

えほん



『ぼくらの はたけ』

ガートルード・エリオット／絵
マーガレット・ワイズ・ブラウン
イーデス・サッチャー・ハード／作
木坂涼／訳 好学社

はたけでは、ふたりののうふがはたらきます。はるからなつ。やさいがぐんぐんそだち、むしやいろいろないきものたちもやってきます。あきになってみごとにそだった、たくさんのやさしいおしいそうなこと。はたけしごとのいちねんかんを、たのしくおしえてくれます。

小学1～3年生むけ



『すいぞくかんの おいしゃさん』

大塚美加／ぶん
齋藤禎／え 福音館書店

さかな みず いきもの

魚や水の生き物のおいしゃさんがいます。

さかな くち

魚は口をきかないので、すいそうごしに、げんき元気かどうか、ようすをみてまわります。マダラエイに注射をしたり、ジンベイザメのうんちをしらべたりします。エサやりや、すいそうの

そうじもしごとのうちです。おいしゃさんは、

まいにち さかな

毎日、魚たちをみまもっているのです。

小学3・4年生むけ



『にわか魔女の タマユラさん』

伊藤充子／作
ながしまひろみ／絵 偕成社

きっさてんてんしゅ

喫茶店店主のタマユラさんは、ふしぎなおばあさんから「すてきな名まえをつけてよんであげて」と言われ、黒いカバンをあずかりました。その中には、なべ、ほうき、鉢うえの植物と黒ネコが入っていました！タマユラさんが名前をつけてあげると、なんと、物や動物たちと話ができるようになって…！？

小学3・4年生むけ



『マシュマロおばけ』

プリシラ&オットー・フリードリック／文
ルイス・スロポドキン／絵
小宮由／訳 瑞雲舎

ある古びた家におばけの家族が住んでいました。エスターおばさんと3人の子どものおばけです。あるハロウインの夜のこと、子どもたちはマシュマロを食べたせいで、すがたを消すことができなくなってしまいました。おばけに仮装していると間違えられた子どもたちは人間たちのハロウイン・パーティを楽しみます。

小学5・6年生むけ



『ガリバーのむすこ』

マイケル・モーパーゴ／作
杉田七重／訳 小学館

難民の少年オマールは、船に乗って叔父さんがいるイギリスへと向かう。だがその途中で海へ投げ出され、流れ着いたのは、小人の国 — リリパットだった。そこはかつて、あのガリバーが辿り着いた国。オマールはガリバーの息子として、リリパットで暮らし始めるが…？ 『ガリバー旅行記』を知っているあなたも、知らないあなたも楽しめる1冊です。

ノンフィクション



『ぼくは本のお医者さん』

深山さくら／文 佼成出版社

思い出の大事な本がこわれてしまった…
そんな時にたよりになるのが、本のお医者さんです。齋藤英世さんは、製本の仕事をしながら、こわれた本の修理をする仕事をしています。齋藤さんが本の修理をはじめたきっかけや本の修理方法についても、知ることができます。読むと1冊の本の大事さについてあらためて考えさせられます。

としょかんからみなさんへ

「こどもとしょかんだより」3号です。今回は10月発行ということで、ハロウインや魔女が出てくる本を何冊か紹介しています。10月31日のハロウインの日には日本でも仮装をしたりパーティーをする人も多いですが、みなさんはハロウインに仮装をする理由を知っていますか？ハロウインは、ヨーロッパのケルト人がおこなっていた収穫祭が起源といわれています。ケルトの暦では1年の終わりは10月31日で、その日には先祖の魂が帰ってくると信じられていました。しかし、ご先祖様と一緒に悪霊もこの世に来ると考えられていたのです。そこで、その悪霊たちに人間とばれないようにするためおばけの仮装をしたのがはじまりだそうです。

☆ハロウインについて知りたい人には、こんな本があります。
ぜひ読んでみてください！

『シリーズ世界のお祭り 7 ～ハロウイン』 同朋舎出版
『由来からわかる日本と世界の行事図鑑』
スタジオタッククリエイティブ

川口市立図書館 連絡先

中央図書館 ☎ 048-227-7611
新郷図書館 ☎ 048-283-1265
戸塚図書館 ☎ 048-297-3098
芝園分室 ☎ 048-269-2241

前川図書館 ☎ 048-268-1616
横曽根図書館 ☎ 048-256-1005
鳩ヶ谷図書館 ☎ 048-285-3110
文庫・移動図書館については中央図書館へ